



## ごあいさつ

本校のホームページをご覧いただき、誠にありがとうございます。

変化の激しいこの時代、子どもたちに必要な力とは何でしょうか。私は、教科の学びはもちろんのこと、それ以上に「自分らしく生きていくための自信」を育むことが学校の使命であると考えています。

「自分が好きだ」と思える自己肯定感、そして「自分は社会の役に立てる」と思える自己有用感。これらが備わって、初めて子どもたちは SNS などの新しいコミュニケーションの波の中でも自分を見失わず、主体的に仕事や人生に向き合うことができるのではないのでしょうか。

こうした心からの充実感を味わえる場所が、この水戸高等特別支援学校であること目指し、昨年度（令和7年度）から「楽校（がっこう）をつくろう」をメインテーマにしています。学び（学）を楽しみ（楽）、成功も失敗も分かち合える、そんな温かい学校でありたいと願っています。

今年度も、「つながりをつくる」「こころをつくる」「あんしんをつくる」「まなびをつくる」の「4つの柱※」を主軸に、教職員一丸となって生徒たちの指導・支援に尽力していく所存です。

本校の校章には、生徒・保護者・教職員が「心をつなげる」という願いが込められています。この三者が手を取り合ったとき、本当の意味での「楽校」が完成します。

関係するすべての皆様、本年度も温かいご理解とご支援を、心よりお願い申し上げます。

鏑木 治(かぶらぎ おさむ)

※具体的な目標や取組については、ぜひ[「学校グランドデザイン」]のページをご覧ください。

